

## 株式会社幸和義肢研究所向け「ちばぎんSDGsリーダーズローン」の取組みについて

千葉銀行(頭取 米本 努)は、株式会社幸和義肢研究所(代表取締役 横張 和壽、本社:茨城県つくば市)に対して、「ちばぎんSDGsリーダーズローン(サステナビリティ・リンク・ローン型)」を取り組みましたのでお知らせします。

「ちばぎんSDGsリーダーズローン」は、サステナビリティ経営を積極的に実践しようとする事業者さまが、事業規模や経営実態に合わせて有効な目標等を設定する融資制度です。

貸出先の株式会社幸和義肢研究所は、義肢装具を中心に、車椅子や補聴器などの医療用機械器具を製造しているほか、障がい者就労支援事業にも携わるなど、福祉のトータルサポート事業を幅広く展開しています。長年培ってきた高い技術力や豊富なノウハウを活かして、使用者の多様なニーズに沿ったオーダーメイド製品を提供しており、人々の豊かな生活と地域社会づくりに貢献しています。また、CAD/CAMシステムの導入による産業廃棄物の排出量削減や、2030年までに社屋で使用する電力を100%再生可能エネルギーにする目標を掲げ、自家消費型の太陽光発電設備を設置するなど、環境保全活動に積極的に取り組んでいます。2022年には、SDGs宣言を行い、環境面での取組みのほか、障がい者就労支援の質向上や義肢装具開発における他業種との連携強化、職場見学・体験の受入促進などの取組みも進めています。

今回、SDGs達成の取組みとして、自社の事業活動における売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減目標を策定しました。目標達成時には当行が金利を優遇することで、お客さまの目標達成に向けた動機付けを行い、お客さまのサステナビリティ経営を後押しします。

当行は今後もグループ一体となって、サステナブル・ファイナンスを提供することで、お客さまや地域社会のパートナーとして、社会・環境問題の解決に資する取組みを一層推進し、持続可能な地域社会の実現に貢献してまいります。

## 【案件概要】

貸出先	株式会社幸和義肢研究所	資金使途	運転資金
契約締結月	2024年3月	融資金額	100百万円
融資形態	証書貸付	第三者評価機関	株式会社ちばぎん総合研究所

【本件のSPTs<sup>※1</sup>について】

設定内容	目標内容
売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量の削減率	2032年度までに2022年度 <sup>※2</sup> 比▲27.0% (各年度のSPTは下表の通り)

2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度	2032年度
▲5.4%	▲8.1%	▲10.8%	▲13.5%	▲16.2%	▲18.9%	▲21.6%	▲24.3%	▲27.0%

※1 SDGs・ESG戦略における事業挑戦目標(サステナビリティ・パフォーマンス・ターゲット)

※2 2022年度(2022年3月~2023年2月)の売上高1億円当たりの二酸化炭素排出量実績18.589(t-CO2/億円)